八十二銀行の長期ビジョン

高齢化社会の進展、都市部への人口集中に伴う地方の人口減少など当行の事業基盤は厳しさを増しています。またIT技術の進化は、他業態や新たな勢力の金融業務への参入をもたらし、お客さまのニーズやライフスタイルなども短期間で劇的に変化させています。

当行はこのような取り巻く経営環境の変化に果敢に挑みます。そして、当行自身も未来に向けて変化し、環境経営や働き方改革など、社会的な課題解決にも積極的に取り組みます。

・高齢化社会
・社会保障の不安
・人口の都市部集中
・低金利の継続
・異業種からの参入

社会課題（外部要因）

当行の重点テーマ

・顧客満足度
・収益性
・IT戦略
・フィンテックの活用
・働き方改革
・環境経営

第31次長期経営計画
「変化に挑み、次代を創る」

経営理念

- お客さま利益実現のための“対面営業”の強化・拡大
- “人財”育成投資・活躍機会の拡大
- “営業推進態勢・業務プロセス”の変革

行動計画

- お客さまのニーズに合った最適かつ従来の銀行業務を越えた広範な金融サービスを提供する。
- 職員一人ひとりの意識改革とレベルアップを促進する。
- お客さまとの接点に関わる職員の数を増やし、お客さまの満足度を高める。
- 地方銀行No.1の環境経営の強みをさらに深化させる。

第31次長期経営計画 計数目標（一部抜粋）

経営目標
- 親会社株主に帰属する当期純利益（3年後）：250億円
- 連単倍率（3年後）：1.25倍
- 配当性向（連結／毎年度）：30%以上

地域活力関連目標
- ビジネスマッチングによる支援件数（3年間累計）：6,000件
- 事業承継・M&A・転廃業支援先数（3年間累計）：1,000先

環境関連目標
- 温室効果ガス排出量削減（3年後）：2013年度比15%削減
- 環境関連投融資件数（3年間累計）：3,000件

数値目標

創造する価値

- 業務知識・ノウハウ・経験値など「役割を遂行する力」
- 共感力・対話力を備え、お客さまから信頼される「人間としての魅力」
- お客さまをよく知り、お客さまニーズを優先することで「お客さまの利益を実現していく力」
- 業務プロセス・工数の削減による効率化に向け「前例を見直す力」

八十二銀行のありたい姿
<長期ビジョン>

日本の真ん中で輝いている銀行

8つの輝き
- 職員一人一人がいきいきはつらつ責任を持ちスピーディに行動
- 利用者の立場に立った業務運営
- 小気味よいお客さま対応
- 地域・県民のよりどころ
- 高いコンプライアンス意識
- 健全そのもの、コンスタントで確実な収益体質
- 確実・効率的で安心な事務・システム、事務態勢
- 先進的で誇れるシステム